

第7回

旧帝大合同

ピアノコンサート

Day2

2018年

9月15日(土) 12:30 開場 12:45 開演

9月16日(日) 12:30 開場 12:45 開演

九州大学伊都キャンパス

椎木講堂

参加団体

北海道大学ピアノクラブ
東北大学ピアノサークル Semplice
東京大学ピアノの会
名古屋大学ピアノ同好会
京都大学音楽研究会
大阪大学ピアノの会
九州大学ピアノの会



主催

九州大学ピアノの会

参加団体紹介

九州大学

こんにちは、九大ピアノの会です。九大ピアノの会は2007年に発足したサークルで、現在約90人の会員が所属しています。SummerコンサートとWinterコンサートを中心に活動しており、他にも、地域の公民館で行われる地元の人たちとの交流も兼ねた草ヶ江コンサート、ピアノの会に新しく入会した会員やOBOGの方々が出演する新人OBOGコン、今年旧帝コンの会場になっている椎木講堂にて様々な音楽サークルとコラボする椎木講堂音雅会などを行なっています。

会員に関しては、数々のコンクールの受賞歴を持つ人から大学から始めましたって人まで色々な人がいて、コンサートではクラシックのみならず、ジャズやJ-POPなど様々なジャンルの曲を楽しめます。

さて、例年の挨拶はここまでとしましょう。今回の第7回より大学持ち回りが2周目に入ります。今年度は大学が違う人同士での連弾のエントリーを3組いただいたので、時間は短いですが1日目の第5部に持ってきました。どうやって練習したのかが気になるところです笑

他にもせっかくだから色々新しいことをしようと考えていましたが、ただ私の頭の中の空想で終わってしまいました。結局、ほぼ例年通りになってしまい、2周目なのに特に変わり映えのしないものになってしまいました。是非とも最後までお楽しみください。

最後に、福岡の名物をいくつか紹介。

<食べ物編>

梅ヶ枝餅…太宰府天満宮の門前町に15店舗程度あります。毎月25日はよもぎ入りが売られているらしい

なべ餃子…鉄鍋に餃子が詰められて出てきます。絶対ビールと合わせて食べるとおいしい(確信)

博多ラーメン…麺の硬さを選ぶというのが博多らーめんの特徴でしょうか。

うどん…実は福岡はうどんの激戦区。全国に進出することが決まった資さんうどんは博多ラーメンと同様に麺の硬さを選べます。

<名所編>

柳川…川下り、うな重といえば柳川。セットの割引きっぷがあります。

大宰府…太宰府天満宮や、大宰府遊園地があります。なぜか観光客が絶えません

門司港レトロ…昔の門司港を再現した街並みが広がっています。焼きカレーや開門海峡(トンネル)を歩いてくぐることができます。

福岡市科学館…昨年10月オープン。子供だけでなく大人も楽しめるのが最大の特徴。



大阪大学

阪大ピアノの会は、ピアノが好きな部員が集まり、演奏や鑑賞などを行いながら親睦を深めるピアノサークルです。初心者からセミプロまで多くのピアノ好きが楽しく過ごしています。
(阪大ピアノの会 HP より)

というのは前置きで、こんな堅苦しい雰囲気では全くありません。こんにちは。阪大ピアノの会渉外の神田です。旧帝大合同コンサートは二年前の名古屋大学主催以来の、2回目の参加です。入ったばかりだと思っていた大学も、もう3年目になっていました。早いですね。今年の阪大ピアノの会は、旧帝大コンサートで九州大学に行くのと同時に、毎年恒例の夏合宿を九州で行っています。なんと、九州まで半日かけ、フェリーでやってきました。(笑)

実は6月下旬頃に、2回生を3人連れ、下見も行きました。九州大学の、近代都市のように綺麗で洗練されたキャンパスに、4人で衝撃を受けていました。(同じ国公立大学のはずなのに、、、！←本音)本番の日(今日)、阪大生全員衝撃を受けていることでしょう。。
(笑)

普段のピアノの会では、部室でピアノを弾いたり、部室でスマブラをしたり、部室でモツ鍋をしたりしています。(あれ。。)最近ピアノの会ではブロックス(Blokus)というパズルボードゲームが流行っています。簡単にいえば陣取りゲームです。どうせ合宿に誰か持って行っていると思うので、気になる方は一緒に遊びましょう。(笑)そして最近、ピアノの会スイーツ部、ピアノの会宴会部、、など様々な派生グループ(?)が存在しています。私が入ったときより部員同士の距離がグッと近くなったような気がし、嬉しいかぎりです。初めての旧帝大コンサートに緊張している部員も多いと思いますが、みんなで頑張りましょう！是非私たちの演奏を楽しんで聞いていって下さい。

京都大学

こんにちは。京都大学音楽研究会器楽部です。サークル自体の紹介は一文で。ピアノだけでなく、管弦会員も所属し、音楽に造詣の深い部員の集まるハイツ集団です。さてさて、残り字数をどうしようか、ということで、今回出演する部員を紹介していきます。本人に自己紹介してもらうつもりでしたが、あれ？締め切りが…時間がない…。ということで、月曜1限休講の僥倖を手にしたマネージャーによる、気分アグアグ他己紹介にて代えさせていただきます。。。

法科大学院の佐々木さん。この春の入会です。法科大学院自習室のGの襲撃に遭って以来、安寧を求め、音研BOXにて法学とピアノに打ち込む日々です。今回の曲目はスケルツォ1番。スピード感ある演奏、かっこいいですね。

理学研究科D1の山本さん。この春の入会です。新歓では、溢れ出る若さを武器に、「1回生です」と学部1回生であるかのように振る舞い、我々の困惑を楽しまれていました。握力半端ないらしいです。

文学部2回の安藤さん。ショパンがお好きで、今回はエチュードから2曲を選ばれています。実は体育会陸上部にも所属されていて、練習の合間を縫って、多分2回生のなかでは一番真面目に活動されているんですね。あれ、マネージャーは？笑

理学部3回の犬塚さん。宇宙物理を学んでおられ、たまに星空のTシャツを着ていらっやいます。先日のあるコンサートではジャズ薫るカプースチンを演奏されました。プログラムでは手違いで「カスプーチン」となり、図らずもロシアを煽りました。

工学部3回の寺田さん。地元名古屋の訛りを利かせた喋りが人気です。その訛りゆえ、地球工学科に対する「これだから地球工は…」という器楽部伝統？のいじり芸もどこ吹く風。コーギーを愛し、またメトネルを愛する、その姿勢に釘付けです。

法学部3回の飯塚さん。前マネージャーです。ツイートのキレが人で、「キレ塚」の異名をお持ちです。一方で、音研パフェ部の筆頭として、パフェのあるお店では高確率でパフェを追加注文されます。そんな「デレ塚」の側面にも注目です。

人環M1の下野さん。普段はロマン派を中心に演奏されている印象です。今回の2台8手を中心的に進めてくださいました。部員をはじめ色々な人のモノマネが得意な方です。たまに「アウトレイジ下野」が発動し、器楽部に笑い緊張をもたらしておられます。

最後に私、教育2回の仲井です。マネージャーです。部員からは「教祖」として親しまれています。人となりは器楽部ツイッター(@onken2018)を見てもらえばわかりますので、割愛。

テンションのまま長文になりましたが、演奏をお楽しみください！！

名古屋大学

こんにちは！名古屋大学ピアノ同好会、通称「ピ同」です！
ピ同では年に4、5回程度のコンサートの他に、BBQや遠足、花火、楽器店を借り切った交流会など様々なイベントを行っています！今年もそうしたイベントが功を奏して(?)か、たくさんの優秀な新入生が入会してくれました！普段の練習は名大の山の上音楽室を利用する人も多いですが、自宅での個人練習が多いイメージです。
コンサートでの演奏曲はショパンやベートーヴェンなどのクラシックからジャズ、ポップス、果ては自作曲まで幅広く、毎回新しい発見を楽しめます！



さて、名大ピ同の紹介は毎年行なっているのでこの辺にして、今回は名古屋の情報をお送りしたいと思います。
名古屋といえば、五大都市の中で「行きたくない街No.1」の称号を得るなど特に魅力の乏しい都市だと世間では思われています…。(筆者も少なからずそう思います。)
しかし！まず第一に名古屋には地元特有の美味しいものがたくさんあります！！
味噌料理に台湾ラーメン、シロノワール、スガキヤやきしめんなど他県では味わえない料理がたくさんあります。
また、名古屋市科学館や名古屋港水族館、東山動物園は地方都市とは思えない迫力のものです！ジブリパーク建設の予定もあるので、近い未来に名古屋は「魅力のありすぎる都市」として名実ともに日本の首都になると思います。
皆さんもぜひ未来の都に来てくださいね！名大ピ同一同、山の上で待ってます！

東北大学

お久しぶりです！東北大学ピアノサークル Semplice(センプリーチェ)、通称センプです！！
私たちは普段、週に1回の練習会と年に4回行う定期演奏会をメインに活動しています。今年も沢山の新人部員に恵まれ楽しく活動出来ています。
今回の旧帝コンでは福岡に行けるということで、初めての九州でワクワクしている部員も多いです笑
皆さんと演奏会を楽しめたらと思います。よろしくお願いします！

東京大学

はじめまして、東大ピアノの会会長の小林です。旧帝大合同コンサートに参加できることを大変嬉しく思います。

今年度も東大P会らしくクセの強い曲目が多いのですが、選曲には出演者それぞれの思いが詰まっています。僕自身知らない曲もあり、プログラムを組むのには少し苦勞しましたが、出演者一同今日まで練習を積み重ねてきましたので、最後までお付き合いいただければ幸いです。

東大P会には作曲家やピアノ曲に非常に詳しい会員、簡単に言うとオタク、が多いように思います。普段の演奏会でも、定番の名曲はもちろんのこと、マイナーな曲が演奏されることも多く、演奏会のたびに新たな作曲家・新たな曲との出会いがあります。出演者一同、皆さまと楽しく有意義なお話ができることを願っております。

この2日間に渡るコンサートが素晴らしいものになるよう、出演者一同微力ながら協力させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

北海道大学

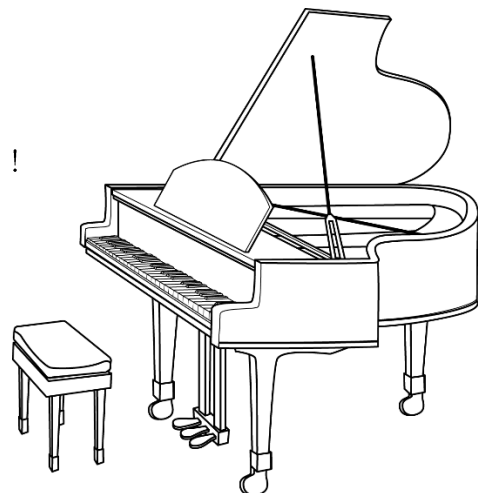
こんにちは、試される大地から海を渡ってやって来ました、北大ピアノクラブです！

私たちは北大構内のクラーク会館や近くの小学校を借りて週1回のペースで活動しています。それに加えて年6回のコンサートではクラシックの他にもジャズ、JPOPなど様々なジャンルの曲を演奏しています♪

また、夏冬には合宿（旅行とも言う）に行ったり、ジンギスカンパーティをしたりなどピアノに関連しない活動も盛んに行っています！春に多くの新入生を迎え、より個性豊かになった北大ピアノクラブの演奏、是非お楽しみください！！

※現在サークルでTwitterを運用しています。

（@hokudai_piano） フォローお待ちしております！



Program

Day2

～第6部 2台ピアノ～

12:45～13:15

1. くるみ割り人形より 6.中国の踊り 3.金平糖の精の踊り 4.ロシアの踊り

(チャイコフスキー)

今回はくるみ割り人形の民族舞踊より中国、金平糖、ロシアの踊りの3曲を演奏します。高校から仲良しな2人で演奏出来ることがとっても嬉しいです。是非楽しんでお聴きください！

愛知県立芸術大学音楽部3年 松橋香音 藤井恵理奈

2. 2台ピアノによるブルグミュラー25の練習曲より

第20曲「タランテラ」 第25曲「乗馬」 (ハンス・フランク)

二台ピアノのなかでも分数が短く気軽に聞ける曲を選びました。懐かしいな、と思いながら聞いてください。(神田) 皆さんご存知ブルグミュラー25の練習曲の2台ピアノ版アレンジになります。今回はその中から特に有名な2曲をチョイスしました。まだ純粹だったあの頃を思い出しながら弾きたいと思います。皆様も童心へお帰りください。(横井)

阪大工学部3年 神田香穂子 文学部3年 横井裕人

3. 組曲「ガイナー」より剣の舞 (ハチャトゥリアン)

この曲はガイナー組曲の中で最も有名な曲です二台ピアノ用の楽譜が手に入らなかったので編曲しました！二人で息を合わせて頑張ります！

金城学院大学文学部3年 石原結歌 名古屋工業大学工学部2年 水野壮一郎

4. 「真夏の夜の夢」序曲 (メンデルスゾーン)

「結婚行進曲」でおなじみの「真夏の夜の夢」ですが、今回はその序曲を京大音研お家芸の2台8手版で演奏させていただきます。4人で奏でるオーケストレーションに乞うご期待！

京大工学部3年 寺田圭汰 教育学部2年 仲井慧悟

法学部3年 飯塚圭亮 人間環境学研究科 M1 下野宗大

～第7部 名古屋大学～

13:25～14:10

1. 練習曲 Op.25-1 変イ長調「牧童」 (ショパン)

僕は今、近づいてくる暴風雨を避けて洞窟の中にいる。遠くで雨や風が吹きずさんでいるが、僕は静かに笛を取り出し・・・

理学部1年 金子祥也

2. 愛について～Eros～ (松司馬拓(feat.沖仁))

この曲では、カルメンを想像しています。彼女の情熱的な愛を表現したいです！

農学部2年 牧野竜也

3. 練習曲 Op.10-4 嬰ハ短調 (ショパン)

今年度ピアノ同好会に入りました、齋藤和花です。エチュード Op.10-4 は、力強く緊張感のある曲ですが、聴いていただく皆様に楽しんでもらえるように弾きたいです！

名城大学薬学部1年 齋藤和花

4. エチュード集 op.42 第1番「Thirds(三度)」

(エイノユハニ・ラウタヴァーラ)

ラウタヴァーラ（1928～2016）とはフィンランドの作曲家です。幻想的かつ独創的なサウンドを楽しんでいただけたら幸いです。

理学部1年 吉原爽太

5. ワルツ第4番 op.34-3 へ長調 (ショパン)

華麗なフレーズが多く、明るくて弾んだ曲です。本番ではホールでの響き味わいながら楽しんで弾こうと思います！よろしくお願いします！

名城大学理工学部1年 青木洸樹

6. 練習曲 Op.10-5 変ト長調「黒鍵」 (ショパン)

音を聴くことが大事だと講師の方に教えられ、ただ今良い音を出す練習中の身であります。今日はショパンが黒鍵に込めた多彩な音色を表現できるよう頑張りたいと思います！

名古屋工業大学工学部2年 山田倫太郎

7. 言葉のない3つのロマンス 第3番 (フォーレ)

一昨日山形の自動車学校から帰って来た名大の会長です！名古屋走りでなく、穏やかな運転のような演奏を心がけます！

文学部2年 戸倉菜津子

8. 桃夭 (志村昂輝)

今回は自分で作曲しました。この音楽に故郷、山梨への想いを精一杯投影したつもりです。聴いてください。あー！おうちかえりたい！！

理学部1年 志村昂輝

9. 「版画」より雨の庭 （ドビュッシー）

「雨の庭」は、3 曲から構成される『版画』の第3 曲で、フランスの童謡からモチーフがとられているそうです。ドビュッシーの故郷フランスを思い描きながら弾きます。

文学部2 年 都筑咲美

10. 練習曲 Op.25-9 変ト長調「蝶々」 （ショパン）

残暑お見舞い申し上げます。このような大規模なコンサートなので緊張してますが、暑さを忘れるような軽快な「蝶々」が弾けるように頑張ります。よろしくお願いします！

理学部2 年 田中空

11. 献呈 （リスト）

旧帝コンサートに初めて出演させていただきます。綺麗な音色を出せるように頑張ります。よろしくお願いします

南山大学外国語学部2 年 林菜々子

12. ソナチネ第3 楽章 （ラヴェル）

今年は何も割らないように頑張ります！もちろん演奏も頑張ります！

文学部3 年 吉田有輝子

13. 組曲「クープランの墓」第1 曲 プレリュード （ラヴェル）

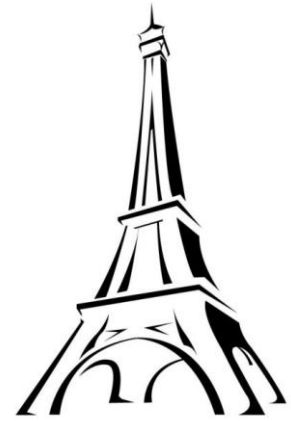
学生として参加できる最後の旧帝大コンサートになりました。旧帝ではいつもフランス音楽でしたが、今回もラヴェルを弾きます。悔いのない演奏にしたいです

経済学部4 年 稲石有沙



～第8部 京都大学～

14:20～15:15



1. スケルツォ第1番 Op.20 短調 (ショパン)

和訳すると「諧謔曲」、冗談の様な曲という意味の“スケルツォ”では、叙情的な部分は少ないものの、起伏ある感情表現が豊かに取り入れられ、大変個性的です。

法科大学院1年 佐々木捷

2. ノクターン第12番 Op.37-2 ト長調 第19番 Op.72-1 ホ短調 (ショパン)

ノクターン12番は陽気に揺れ動く舟歌風の希望に満ちた作品で、一方の19番は全体を覆う悲哀の中にも希望を見出そうと物想う作品です。対比的な曲想をもつ2曲です。

理学研究科D1 山本拓人

3. 練習曲 Op.10-3 ホ長調「別れの曲」 Op.10-4 嬰ハ短調 (ショパン)

別れの曲は、前半の穏やかさからの激しい中間部が特徴的である。また、エチュード op10-4 の凛々しさや華やかさには他のエチュードの中でも際立つものがある。

文学部2年 安藤百香

4. フランス組曲第3番 (バッハ)

理学部3年 犬塚慧子

フランス組曲は6つの組曲を集めたバッハの作品で、各組曲は「アルマンド」や「メヌエット」など6～8の舞曲から構成されています。全体的に優雅で軽快である点が特徴です。

5. フランス組曲第5番 (バッハ)

工学部3年 寺田圭汰

フランス組曲は子弟の音楽教育のための曲と考えられています…が、実は！これはバッハの16歳年下の再婚相手へのプレゼントでもあったのです。なんか素敵ですよ。

6. フランス組曲第6番 (バッハ)

法学部3年 飯塚圭亮

フランス組曲1人ずつやってみたらおもしろいじゃん！と思ってやってみました。今回はそのうち3曲で繰返し省略ですが、旧帝コンならではの楽しみ方なのでは、と思います。

～第9部 東北大学～

15:30～16:20

1. バラード第4番 Op.52 へ短調 (ショパン)

大好きな曲です。

文学部1年 山口将平

2. ピアノ・ソナタ第14番「月光」嬰ハ短調より Op.27-2 第3楽章

(ベートーヴェン)

『月光』というタイトルは、詩人のレルシュタープが第1楽章を「湖の月光の波に揺らぐ小舟のよう」と表現したことから付けられたそうです。第2.3楽章は曲の雰囲気が全く異なりそこもまた好きです。今日は憧れだった曲を精一杯演奏したいと思います。

農学部2年 森萌香

3. 組曲第5番ホ長調 最終楽章 アリアと変奏曲「調子のよい鍛冶屋」

(ヘンデル)

この曲はアリアと5つの変奏曲からなり、軽快なリズムで曲が進んでいくのが特徴です。また「調子のよい鍛冶屋」という愛称で広く親しまれています。

理学部2年 坂本佳奈美

4. 練習曲 Op.10-3 ホ長調「別れの曲」 (ショパン)

初めてしっとり系で好きになった曲。ショパンは苦手であり弾けなかったのですがもう22歳だしな～ということで挑戦します！アダルトなオオニシカリン全開(°▽°)

教育学部3年 大西花林

5. 「ベルガマスク組曲」より 月の光 （ドビュッシー）

ピアノが大好きになったきっかけの曲です。28 歳頃の作品で楽しくも悲しくもある曖昧な世界を歌った、ヴェルレーヌの詩集『艶なる宴』を意識したと言われています。

経済学部 2 年 幕田明枝

6. 前奏曲 Op.3-2 嬰ハ短調「鐘」 （ラフマニノフ）

作曲家兼ピアニストでもあったラフマニノフの代表曲であるこの前奏曲「鐘」は、ラフマニノフが 19 歳の頃ロシア正教会の鐘の音にインスピレーションを受けて作曲されたと言われています。曲は三部構成で最初と最後は鐘の音を象徴する和音を主としていますが、中間部は三連符が緊迫感をもって繰り返されることから、鐘の音から迷い込んだ深い瞑想を表しているように思います。曲の物語性を表現できるよう、めりはりをつけた演奏を心がけますので、よろしくお願いいたします。

医学部 3 年 小山雄也

7. ピアノソナタ第 2 番 変ロ短調 Op.35 より第 1 楽章 （ショパン）

この曲を旧帝大コンサートで弾くことができ幸せです。

医学部 3 年 足立幸太郎

8. 前奏曲集第 13 番 Op.32-13 変ニ長調 （ラフマニノフ）

この曲に出会った瞬間今日の演奏会で弾くことを即決しました。あえて曲紹介はあまりしません。この人ラフマニノフ大好きなんだなって思いながら聴いていただけたらと思います。

法学部 3 年 菅原千風優

9. ピアノ・ソナタ第 3 番 Op.58 ロ短調より第 4 楽章 （ショパン）

遂に今年で最後になったらしいです。国試(酷使?)の憂さ晴らしに弾いてみます。

医学部 6 年 瀬堂川拓

～第10部 九州大学～

16:30～17:10

1. 変奏曲 op.41 (カプースチン)

自分がピアノの会に入った時から、ずっとこの旧帝コンで弾きたいと思って練習してきました。そんな大切な一曲なので、丁寧に演奏したいと思います。

医学部2年 堀田秀隆

2. ピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」ハ長調より第一楽章

(ベートーヴェン)

まだまだですが固くならないように心がけたいと思います。平成最後の夏、福岡で熱い夏を過ごしていただきます^^

経済学部1年 喜多晃也

3. ため息 (リスト)

ため息は昔からのお気に入りの曲です。丁寧に弾きます。

医学部2年 森一馬

4. ピアノ・ソナタ第23番へ短調「熱情」より第3楽章

(ベートーヴェン)

ベートーヴェンの苦悩や生き様に想いを巡らせながら、練習に取り組みました。哀愁を伴った激しい疾走感をうまく表現できるように演奏します。

芸術工学部4年 岩橋佑弥

5. シンフォニア第11番 ト短調 シンフォニア第12番 イ長調 (バッハ)

今回はバッハのシンフォニアから2曲、特に好きなものを弾きます。久しぶりに人前で弾くので緊張しますが、楽しんで弾きたいです！

農学部1年 高橋愛佳

6. 魔王 (シューベルト作曲, リスト編曲)

私が信ずる究極至高の中二...『魔王』 中学生の時の衝撃を胸に今ここに！Guck mal！
Erk nig ist hier! (技量に見合わない曲のため聞き苦しい箇所があると思いますがよろしくお願いします。)

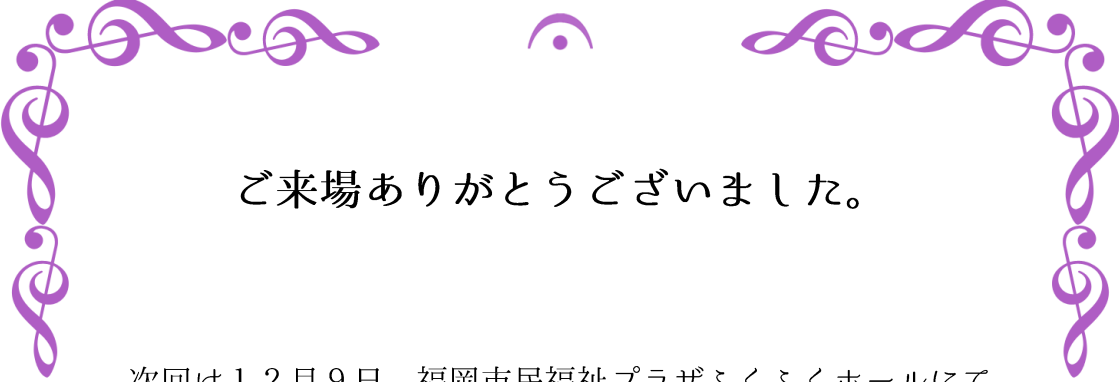
法学部3年 秦光平

7. I love you(ショートバージョン) (尾崎豊)

尾崎豊さんの曲は教師である両親がよく聴いており、私も子供の頃から慣れ親しんでいました。特に、卒業という曲がよく車で流れており「夜の校舎、窓ガラス、壊してまわった」を口ずさんでいました。今思えば、日本の教育界に対し風穴を開けたかったのかもしれないですね。それでは、お聴きください、アイラブ福岡。(弾き語りです。)

工学部3年 元谷臣吾





ご来場ありがとうございました。

次回は12月9日、福岡市民福祉プラザふくふくホールにて

Winter Concert 2018 を行う予定です。

是非こちらもお越しください。

～九大ピアノの会～

